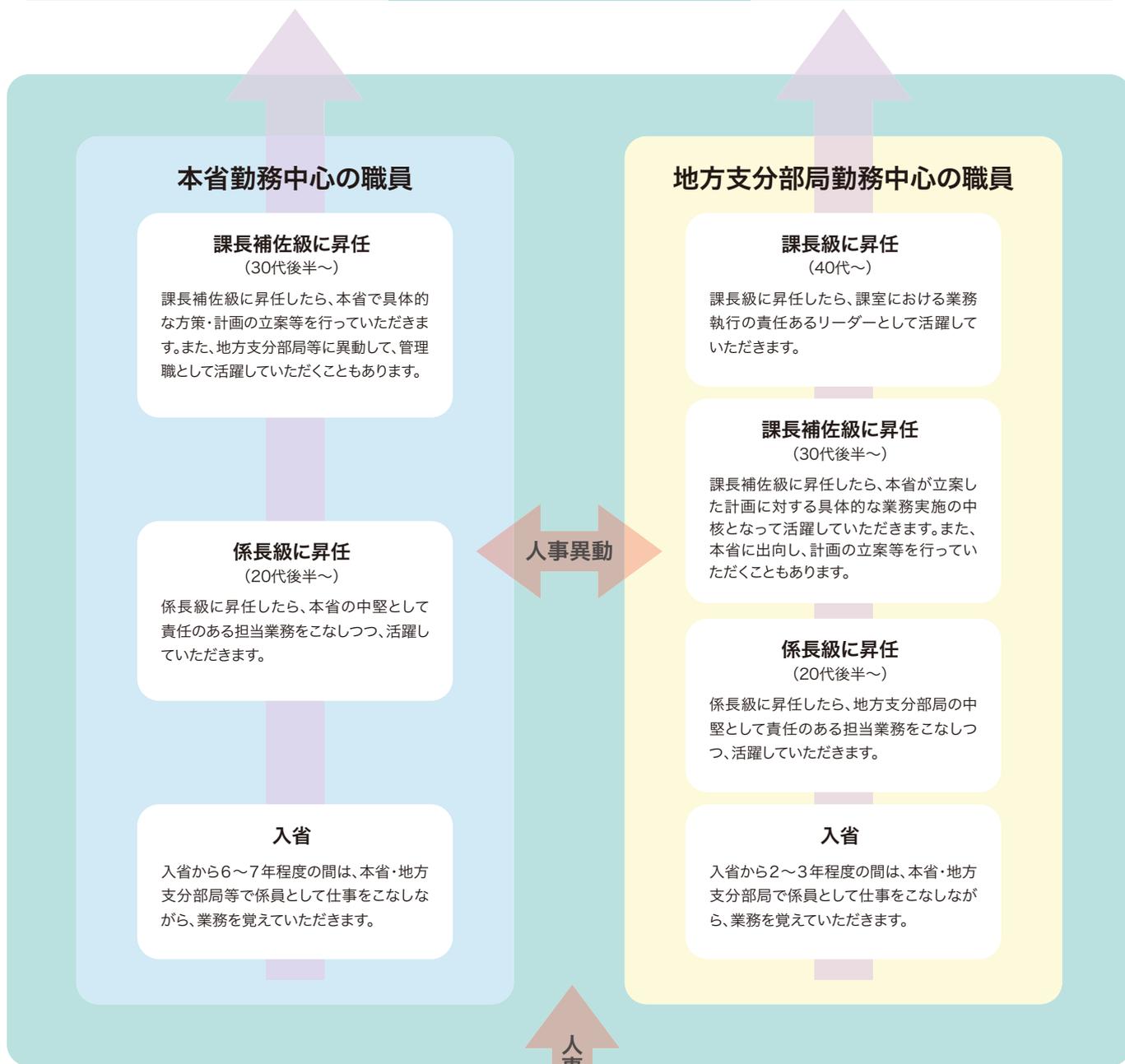


総務省入省後のキャリアステップの一例

省の幹部職員へ



本省勤務中心の職員

課長補佐級に昇任
(30代後半～)

課長補佐級に昇任したら、本省で具体的な方策・計画の立案等を行っていただきます。また、地方支分部局等に異動して、管理職として活躍していただくこともあります。

係長級に昇任
(20代後半～)

係長級に昇任したら、本省の中堅として責任のある担当業務をこなしつつ、活躍していただきます。

入省

入省から6～7年程度の間は、本省・地方支分部局等で係員として仕事をこなしながら、業務を覚えていただきます。

地方支分部局勤務中心の職員

課長級に昇任
(40代～)

課長級に昇任したら、課室における業務執行の責任あるリーダーとして活躍していただきます。

課長補佐級に昇任
(30代後半～)

課長補佐級に昇任したら、本省が立案した計画に対する具体的な業務実施の中核となって活躍していただきます。また、本省に出向し、計画の立案等を行っていただくこともあります。

係長級に昇任
(20代後半～)

係長級に昇任したら、地方支分部局の中堅として責任のある担当業務をこなしつつ、活躍していただきます。

入省

入省から2～3年程度の間は、本省・地方支分部局で係員として仕事をこなしながら、業務を覚えていただきます。

人事異動

人事異動

在外公館等への出向

世界各地の在外公館や国際機関等に出向して、外交官や国際公務員として活躍しつつ、国際的な視点から、我が国及び総務省の業務を推進していただきます。

留学制度

国内外の大学等で、専門的または国際的な知見を高めつつ、総務省の行う政策等に資する研究を行っていただきます。

他省庁や地方自治体等への出向

他の政府機関、地方自治体、独立行政法人等への出向を通じて、様々なものの見方や考え方を身につけるとともに、業務の提携・連携を深めていただきます。

これはあくまで目安です。本人の勤務成績や希望等により変わります。